

令和4年度評価シート

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|-------------------|---|----------------|----|-------|----|-------------|----|--------|----|----------|----|--------|-----|-------|----|----|----|----|----|
| 1 | 施設の名称 | 那須スイミングドーム・余笹川ふれあい公園 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 指定管理者 名称 住所 | 環境整備株式会社 代表取締役 辻中 昭彦 栃木県宇都宮市岩曾町1333 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 指定期間 | 平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間） | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 施設所管課 | 那須町教育委員会 生涯学習課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 履行状況 | 協定書、仕様書に基づき、年度ごとに事業計画を策定しており、事業実施及び施設管理等管理運営全般において、事業計画どおりに履行されていた。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 利用状況、運営状況 | <p>○利用状況 ※数値と前年比、当年度の町内と町外の利用者の割合、利用者の年齢層</p> <p>令和4年度のスィミングドームの利用者は、40,501人で前年度より4,902人の増となった。町内外の内訳としては、町内者が56.4%、町外者が43.6%で、年齢層の内訳としては、大人（18歳以上）62.8%、高校生0.5%、小・中学生29.3%、幼児7.7%であった。</p> <p>利用者数の増加の要因は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、令和2年度は84日間の臨時休館、令和3年度は42日間の臨時休館であったが、令和4年度は休館に至ることなく通常営業ができたことが増加の要因となった。しかし、コロナ禍前（平成30年度：45,339人）の利用者数からは約5千人少ない状況である。</p> <p>また、余笹川ふれあい公園の団体等利用者は、グラウンドゴルフの利用者が13,287人で前年度より1,090人の増、その他の団体利用者が12,401人で前年度より12,020人の増となった。利用者数の増加は、那須高原ロングライド、とちぎ国体の開催等、イベントが徐々に開催できるようになったことが要因である。</p> <p>○運営状況</p> <p>※当年度の営業期間と営業日数、職員体制、事故や災害等の緊急時の対策・対応、個人情報管理</p> <p>管理運営期間：令和4年4月1日から令和5年3月31日まで</p> <p>営業日数：310日</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">職員管理体制：総括管理責任者</td> <td style="text-align: right;">1人</td> </tr> <tr> <td>運営責任者</td> <td style="text-align: right;">1人</td> </tr> <tr> <td>スイミングドーム責任者</td> <td style="text-align: right;">1人</td> </tr> <tr> <td>〃 副責任者</td> <td style="text-align: right;">1人</td> </tr> <tr> <td>〃 アシスタント</td> <td style="text-align: right;">1人</td> </tr> <tr> <td>プール監視員</td> <td style="text-align: right;">14人</td> </tr> <tr> <td>送迎運転手</td> <td style="text-align: right;">2人</td> </tr> <tr> <td>受付</td> <td style="text-align: right;">2人</td> </tr> <tr> <td>清掃</td> <td style="text-align: right;">1人</td> </tr> </table> <p>事故や災害時等の緊急時の対策・対応、個人情報管理</p> <p>緊急時は環境整備(株)取締役栃木支店長が本部長となり「指定管理者施設対策本部」を設置し会社全体で対応することとしており、不測の事態が生じたときは、利用者の人命を優先とする対応の周知徹底を行い、個人情報の保護及び管理については、関係法令を遵守することはもちろんのこと、それらの取り扱いにあっては、安全な場所に保管するなど対策を講じている。</p> <p>なお、緊急事態への迅速な対応策やそれらの対応マニュアルとして「緊急連絡網」、「防災組織任務分担表」、「防災・防犯リスクシナリオ対応マニュアル」、「個人情報・取得個人情報の保護および管理」を作成し従業員への周知と、消防総合訓練、避難訓練、水上安全法研修等を実施していた。</p> | 職員管理体制：総括管理責任者 | 1人 | 運営責任者 | 1人 | スイミングドーム責任者 | 1人 | 〃 副責任者 | 1人 | 〃 アシスタント | 1人 | プール監視員 | 14人 | 送迎運転手 | 2人 | 受付 | 2人 | 清掃 | 1人 |
| 職員管理体制：総括管理責任者 | 1人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 運営責任者 | 1人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スイミングドーム責任者 | 1人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〃 副責任者 | 1人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 〃 アシスタント | 1人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| プール監視員 | 14人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 送迎運転手 | 2人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受付 | 2人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 清掃 | 1人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

7 町民（利用者）からの意見・要望・事案や利用者の満足度調査の評価

○苦情・要望の把握 ※苦情、要望がある場合、詳しく記す事

○当年度で発生した事案の有無 ※有の場合、詳しく記す事

○利用者の満足度(アンケートなど)について ※できれば割合や数値も表記する事

〔アンケート〕スイミングドーム利用者150名

余笹川ふれあい公園 1名

①スタッフの対応について「良い74%、普通23%」という結果から、利用者からの満足度は高い。

②施設及び設備面について「良い68%」「どちらともいえない19%」「改善が必要8%、悪い1%」という結果から、利用者の満足度は高いが、利用者から改善の必要性について意見があった。改善が必要等という意見は、トイレの洋式化やロッカールーム、シャワールームの改善を希望される意見が多かった。(毎年あり)

③清掃状況について「良い77%」「どちらともいえない15%」「改善が必要3%」「悪い1%」という結果から、利用者の満足は高く、いつも気持ちよく利用している等の好評可の意見が多くあった。

④利用料金について「安い41%」「どちらでもない41%」「高い12%」という結果から、おおむね適正な料金設定であると考えられるが、町外料金やシニア料金の設定の要望の意見があった。(毎年あり)

⑤半年券について「現状で良い76%」「変更してほしい8%」「無回答14%」という結果から、おおむね適正な料金設定であると考えられるが、意見の中には、1年券の設定、シニア料金の設定、料金の値下げという意見があった。

④・⑤については、町と指定管理者で検討課題として認識している。

8 指定管理者の収支状況、維持管理状況の評価

○収支状況 ※収入、支出ともに前年比も含めて記す事

令和4年度の収支について、収入総額は75,850千円（うち、委託料49,500千円、売上金26,350千円）の前年比3,630千円の増に対し、支出総額は前年比8,277千円の増で84,421千円であったため8,571千円の赤字となった。赤字の要因としては、原油価格の高騰による光熱水費の支出増とコロナ禍による利用料、水泳教室の収入減が影響している。

令和4年度においては、光熱費の支出が大幅に増加したため、基本協定書にあるリスク分担表の物価変動をはじめ適用^{*}し、町が7,668千円を負担することとなった。そのため、実質的な収支は、903千円の赤字となった。令和5年度においても、光熱費の高騰が見込まれることから、今後、時短営業等の光熱費抑制にむけた対応を検討していく必要がある。

※著しい高熱水費の変動に伴う経費の増加の場合、双方で協議することとなっており、超過金額が当初予算の10%を超過した金額について町が負担することとなっている。

○施設の保守・点検、施設の修繕等の維持管理状況

※当年度で掛かった費用がある場合、記す事

令和4年度中の施設の保守点検作業は、以下に示す業務が適正に行われていた。

【スイミングドーム】

清掃管理（ごみ処理・定期清掃）

機械警備

自動制御機器保守点検

冷温水機冷却塔保守点検

合併処理浄化槽装置保守点検及び清掃

電気設備特別点検

温水ヒーター保守点検

自家用電気工作物保安管理

循環ろ過設備定期点検

水質検査（水道水・プール水・ジャグジー）

自動券売機保守点検
自動ドア保守点検
消防設備保守点検
スライダ一点検
滅菌機保守点検
館内害虫駆除消毒
ろ過系統配管高圧水洗浄
プール水槽薬品洗浄
全自動血圧計点検
貯水槽清掃点検
空気環境測定検査
空調機器清掃点検
小規模水道事業に関する水質検査
地下タンク漏洩検査
腸内細菌検査
貯湯槽清掃
ばい煙測定
ジャグジープール清掃、消毒
ヘアーキャッチャー清掃

【ふれあい公園】

緑地管理
合併処理浄化槽保守点検及び清掃
清掃管理
遊具点検

○令和4年度中の修繕（30万円未満）は、以下の修繕（1,494,681円）が実施された。

【スイミングドーム】

機械室内ロビー床暖房配管水漏れ修繕
障がい者プール側自動ドアセンサー交換工事
プール内LED誘導灯交換工事（2灯）
機械室内ジャグジーラインポンプ水漏れ修繕
男女シャワーヘッド及びスピンドル交換
プール足洗い場付近プール上部給気パイプ固定金具外れ修繕
スライダー損傷修繕
ロビー床暖房水漏れ修繕
障がい者室ファンコイル水漏れ修繕
スライダープール入口ゴム修繕
温水ヒーター温度調節器交換工事
男子更衣室洗面台排水修繕
プール内コーキング補修
スライダー滑走上部コーキング損傷補修
浄化槽流量調節槽レベルスイッチ交換工事
女子更衣室ロッカー内錆取り及び塗装修繕

【ふれあい公園】

公園内外灯修繕
立木枯れ木伐採

【参考：町が修繕を実施したもの】

AC1 空調機コイル更新工事
AC2 冷温水コイル更新工事
公園北側トイレ屋根修繕工事
公園内時計更新工事
子どもプール温度調整用三方弁修繕工事
25m昇温系統配管漏水修繕工事
公園内池の杭、ロープ修繕

9 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など）

当施設は、平成8年開設以来26年が経過していることから施設の老朽化が進み、特に機械設備の全体的な修繕等の必要性が生じている状況であることから、段階的な修繕等を実施してきているところである。

今後も細心の点検・確認作業を実施していただき、不具合等の早期発見、早急な修繕等の対応に努めていただくとともに、施設利用者の安全第一を最優先とした管理運営の徹底を図っていただきたい。

また、今年度、ふれあい公園に整備する新規遊具をきっかけに公園の魅力度の向上とともに、スイミングドームの情報等を積極的に発信し、コロナ禍前の利用者数に回復できるよう、利用者拡大への取り組みを推進していただきたい。

10 評価ランク : B

A：非常に良好な施設の運営状況であった D：やや課題のある施設の運営状況であった
B：良好な施設の運営状況であった E：課題のある施設の運営状況であった
C：普通の施設の運営状況であった

令和 4 年 度 評 価 シ ー ト

| | |
|---|---|
| 1 | 施設の名称 那須町立図書館 |
| 2 | 指定管理者 名称 株式会社図書館流通センター 住所 東京都文京区大塚三丁目1番1号 |
| 3 | 指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間） |
| 4 | 施設所管課 那須町教育委員会 生涯学習課 |
| 5 | 履行状況（町との連携・職員の配置・情報管理・安全管理・施設管理等） ・協定書、仕様書に沿って業務は、概ね予定どおり履行されている。 |
| 6 | 利用状況、運営状況 ○利用状況 ※数値と前年比、当年度の町内と町外の利用者の割合、利用者の年齢層 ・入館者数：38,132人（前年比4,156人増） ・貸出者数：13,101人（前年比624人増） うち、町内者：11,129人（84.9%） 貸出者の年齢層：18歳以下716人（5.5%）、19～59歳1,722人（13.1%）、 60歳以上4,053人（30.9%）、その他（団体貸出ほか）6,610人（50.5%） 【1日当たりの平均】 ・入館者数：125.8人（前年比3人増） ・貸出人数：43.2人（前年比▲1.8人） ○運営状況 ※当年度の開館時間と開館日数、職員体制、事故や災害時の緊急時の対策・対応、個人情報管理 ・開館日数：303日（前年比26日増） ・職員体制：7人（うち司書4人） ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・個人情報について、適切に管理及び処理している。 |
| 7 | 町民（利用者）からの意見・要望・事案や利用者の満足度調査の評価 ○苦情・要望の把握 ※苦情、要望がある場合、詳しく記す事 ・エレベーターの設置 ・トイレの洋式化、障害者用トイレの設置 ・駐車場に車が駐車できない ・図書の充実（大活字本や「〇〇文庫」などの文庫本） ・カフェコーナーの設置 ・CD、DVDの充実（新しいものが欲しい、子供向けのDVDなど） ○利用者の満足度（アンケートなど）について ※できれば割合や数値も表記する事 ・アンケート調査によると、図書館の開館日数、図書整理状況、予約サービス、スタッフの対応、館内の清潔さについて、昨年同様概ね満足されている状況である。 【アンケート結果】回答者数：215名（R3年度228名） ・開館日数：満足60.28%、大体満足28.50%、普通11.21%、やや不満0%、不満0% ・図書整理：満足38.03%、大体満足37.09%、普通21.60%、やや不満2.82%、不満0.47% ・予約サービス：満足43.20%、大体満足24.76%、普通30.58%、やや不満0.97%、 不満足0.49% ・スタッフ対応：満足65.12%、大体満足27.44%、普通6.51%、やや不満0.47%、不満0.47% ・館内の清潔さ：満足50.23%、大体満足32.86%、普通13.15%、やや不満2.82%、不満0.94% |

8 指定管理者の収支状況、維持管理状況の評価

○収支状況 ※収入、支出ともに前年比も含めて記す事

【収入】 45,705,717 円 [前年比 : 1.27%増 (572,051 円増)]

- ・内訳 { 指定管理料 45,006,500 円
電気料金高騰による自治体負担分 509,804 円
その他 (自販機収入等) 189,413 円

【支出】 46,796,172 円 (人件費、事務費等) [前年比 : 3.68%増 (1,662,687 円増)]

【収支差額】 ▲1,090,455 円 [前年より ▲1,090,274 円]

○施設の保守・点検、施設の修繕等の維持管理状況

※当年度で掛かった費用がある場合、記す事

【指定管理者で実施】

- ・設備点検
建物設備巡回点検、電気設備点検 (定期、年次)、空調設備 (フィルター清掃)、衛生設備 (高架水槽清掃、水質検査)、環境衛生 (残留塩素測定)、防災設備点検 (総合、機器)、昇降機設備 (定期、年次)、建築内部点検 (自動扉)、清掃 (日常、床、ガラス)
- ・その他
中庭下草刈り、ダムウェーター修理工事、消火器更新

【参考】町が購入したもの

- ・児童図書購入 200,000 円 [寄附により購入 (大田原信用金庫)]
- ・児童図書購入 335,000 円 [寄附により購入 (Future Work Design 株式会社)]
- ・庁用器具購入 1,045,000 円 [寄附により購入 (Future Work Design 株式会社)]
(書籍除菌機、CD・DVD研磨機、ブックカート、ブックトラック、展示用スタンド)

9 総括的な評価 (課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など)

- ・町と指定管理者は、毎月定期的に報告・検討会を開催し、情報交換するとともに問題点の改善を図っている。
- ・施設の老朽化に伴い、修繕箇所が年々増えている状況で、毎年エレベーター設置の要望等もあり、長期的な施設の改修を検討する必要がある。
施設の在り方については、今後の検討課題である。

10 評価ランク : B

- A : 非常に良好な施設の運営状況であった D : やや課題のある施設の運営状況であった
B : 良好な施設の運営状況であった E : 課題のある施設の運営状況であった
C : 普通の施設の運営状況であった

令和4年度評価シート

| | | |
|---------------------|-----------------------------------|--|
| 1 | 施設の名称 | 那須町共同利用模範牧場 |
| 2 | 指定管理者 名称 | 株式会社 那須の農 代表取締役 岡田建史 |
| | 住所 | 那須町大字漆塚56 |
| 3 | 指定期間 | 令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間） |
| 4 | 施設所管課 | 那須町農林振興課 |
| 5 | 履行状況（町との連携・職員の配置・情報管理・安全管理・施設管理等） | 基本協定書、仕様書に基づき、年度ごとに事業計画を策定しており、事業実施及び施設管理等管理運営全般において、事業計画どおりに履行された。 |
| 6 | 利用状況、運営状況 | <p>○利用状況</p> <p>延べ預託頭数については、乳用牛 116,451 頭（R3：112,369 頭）で R3 比 4,082 頭の増となり、内訳は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季放牧 66,917 頭（町内 45,317 頭（67.7%）、町外 21,600 頭（32.3%））（R3 比 531 頭減） ・冬季預託 49,534 頭（町内 38,943 頭（78.6%）、町外 10,591 頭（21.4%））（R3 比 4,613 頭増） <p>平成 28 年度において、吸収抑制対策事業を実施し全牧区利用可能となり、牧草畑の養生などの体制が整い次第、肉用牛の受け入れを再開する予定でしたが、令和 4 年度もイノシシによる草地被害や、BLV（牛白血病）陽性牛の受け入れもあり、和牛の受け入れは再開していない。今後は、令和 2 年度から令和 6 年度（5 年計画）にかけての畜産担い手育成総合整備事業により草地整備や獣害防護柵整備などを引き続き実施し、事業運営の安定を図っていく。</p> <p>○運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務処理分野では、特に問題なく円滑に運営が行われた。 ・現場作業分野においても、特に問題なく円滑な運営が行われた。 |
| 7 | 町民（利用者）からの意見・要望・事案や利用者の満足度調査の評価 | 衛生対策面でも献身的に対応し、利用者にとって良い運営ができている。今後さらに利用者が満足するよう、技術向上を図る必要がある。 |
| 8 | 指定管理者の収支状況、維持管理状況の評価 | <p>令和 4 年度の収支については、収入総額 75,895 千円（消費税抜額）（内訳：指定管理料等 16,356 千円、使用料 50,040 千円、その他 9,499 千円）に対し、支出総額 72,023 千円で、3,872 千円の収益となり、R3 比で 738 千円の減収となっている。</p> <p>令和 3 年度と比較すると減収となっているが、飼料・肥料・農業用資材等の高騰の中黒字を出しており、令和 4 年度についても比較的良好な経営であったと思われる。</p> |
| 9 | 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など） | <p>畜産担い手育成総合整備事業を活用した鳥獣被害対策及び野生イノシシの数が減少していることもあり、牧草の収穫量が大きく落ち込んだ令和 2 年度より年々増加傾向にある。</p> <p>指定管理開始から 9 年目に入り、預託頭数は増加傾向ではあるが、町内の新規農家の獲得のための活動をしていきたい。施設管理の面では、昭和 43 年開設以来 50 年以上が経過し、施設の老朽化による改修、修繕等の必要性が増加している他、機械の老朽化が著しいことが課題になっている</p> |
| 10 | 評価ランク | C |
| A：非常に良好な施設の運営状況であった | | D：やや課題のある施設の運営状況であった |
| B：良好な施設の運営状況であった | | E：課題のある施設の運営状況であった |
| C：普通の施設の運営状況であった | | |